

第16回 (2011年度) 日本女性科学者の会奨励賞



長瀬 美樹氏 45歳
(NAGASE MIKI)

博士 (医学)

東京大学大学院医学系研究科
特任准教授

研究課題：メタボリックシンドロームにおけるアルドステロン／鉱質コルチコイド受容体活性化機構と心腎臓器障害における役割

賞贈呈理由：メタボリックシンドロームの臓器障害メカニズムに鉱質コルチコイド受容体 (MR) 活性化が主要な役割を果たしていることを明らかにした。さらにMR活性化には、アルドステロン依存性機序と、非依存性Rac1介在性機序とが存在することを解明した。アルドステロン／MR系が肥満や食塩過剰摂取などの現代人の抱える問題と密接な関わりを持つことを報告したことから、新規の診断法および医薬品開発へと、臨床的展開が期待されている。

略 歴：1990年、東京大学医学部医学科卒業。1992年、東京大学医学部付属病院分院医員。1994年、同大学大学院医学系研究科内科学博士課程入学。1998年、同研究科修了。医学博士取得。同大学医学部付属病院分院教務職員。2001年、同大学院同研究科 (腎臓・内分泌学) 客員研究員。2004年、同大学院同研究科・22世紀医療センター・臨床分子疫学講座 助手。2009年、同大学院同研究科・慢性腎臓病学講座 特任准教授。

連絡先：〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院医学系研究科

TEL 03-5800-9828 FAX 03-5800-9738 mnagase-tky@umin.ac.jp



杉浦 美羽氏 42歳
(SUGIURA MIWA)

博士 (農学)

愛媛大学 無細胞生命科学
工学研究センター 准教授

研究課題：水の酸化を伴った光合成によるエネルギー変換機構と分子構造に関する研究
賞贈呈理由：光合成に関与する生体膜タンパク分子光化学系II複合体の機能解明に向けて、複合体の単離、分子構造変化のための遺伝子組み換え系の完全確立など、生物化学的、分光学的手法を組み合わせた独自の視点で研究を展開し、光合成電子伝達系の高効率なエネルギー変換のメカニズム解明につながる重要な基礎的な知見を報告してきた。将来のエネルギー問題解決に向けて、太陽光を最大限に利用するためにも研究成果に大いに期待が寄せられる。研究への情熱と熱意あふれる姿勢は真に評価に値する。

略 歴：1992年、甲南大学理学部生物学科卒業。1994年、神戸大学大学院理学研究科 修士課程修了。1997年、同大学院自然科学研究科博士後期課程修了。1997年、博士 (農学) 取得 (神戸大学)。1997～1999年、理化学研究所 基礎科学特別研究員。

1999年～2008年、大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 助教。2008年～現在、愛媛大学 無細胞生命科学工学研究センター 准教授。この間、2010年、放送大学 非常勤講師 (兼任)。2010年～2016年、科学技術振興機構「さきがけ」研究員 (兼任)。

連絡先：〒790-8577 愛媛県松山市文京町2-5 愛媛大学 無細胞生命科学工学研究センター TEL 089-927-9616 FAX 089-927-9616 miwa.sugiura@ehime-u.ac.jp